



ごあいさつ

新年あけましておめでとうございます。

皆様方には、健やかで輝かしい新春をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

また、平素から市政並びに市議会に対し、格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

岡山城のリニューアルオープンや3年ぶりに開催されたおかやまマラソン、また、6月には岡山芸術創造劇場がプレオープンを迎えるなど、明るい話題も増えてきております。

さて、引き続き新型コロナウイルス感染症の感染予防の徹底にご協力いただいている中、世界的な物価急騰により、多くの企業は努力の限界を超え、商品・サービスの値上げが相次いでいます。また、人生100年時代を迎え、長寿への備えに注目が集まる中、子どもから高齢者をはじめとする全ての市民、企業等が誇りを持ち、将来への希望が持てることが求められます。

岡山市の未来を考え、時代の変化や要請、市民の皆様の課題意識を踏まえつつ、地域が活力にあふれ、愛着と誇りを持てる岡山市として発展し続けるため、与えられた使命を全うしてまいりたい所存であります。どうか市民の皆様には、今後とも温かいご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

本年が皆様にとりまして、幸多き年となりますようを心からお祈り申し上げ、年頭のごあいさつといたします。

11月定例会市議会のトピックス

令和4年11月30日に開会した令和4年11月定例会市議会が12月16日に閉会しました。

今議会では、新型コロナウイルス感染症の拡大防止、児童虐待の未然防止や早期発見のための相談体制の整備、出産・子育て応援給付金の支給を行う補正予算など、市民生活にとって重要な議案を審議し、可決しました。

令和5年2月定例会市議会開催予定 会期：25日間

[2月14日]	本会議開会日（議案一提案説明）
[2月20～24日]	本会議（代表質問）
[2月24日～3月2日]	本会議（個人質問）
[3月6日～7日]	常任委員会
[3月10日]	本会議最終日（採決）



政策集団である自由民主党岡山政隆会による大森市長への政策提言(概要)

自由民主党岡山政隆会は、岡山市の未来を考え、発展し続ける未来の礎となる令和5年度の予算編成に向けた政策の提言を行い、令和4年11月25日に大森市長へ提言書を手渡しました。

緊急提言

- 物価高、エネルギー価格高騰の影響を受けた市民、事業者等への支援
- 新型コロナウイルス感染症の第8波に備えた医療提供体制等の強化
- 感染状況等が判断できる情報の提供
- ワクチン接種に対する体制整備と情報提供
- 自主的に欠席している児童生徒の状況把握と支援体制の強化

重点要望

- トップチームから地域スポーツ団体まで利用できる総合アリーナの建設
- バス路線、路面電車の維持・延伸等による人に優しい公共交通の実現
- 岡山城改修を契機とした城周辺のおもてなし施設（飲食、土産店等）の充実
- 不登校児童生徒等のサポート体制の強化及び不登校特例校の開校
- 旧合併4地区の支所の存続と産業建設課の再配備

岡山市第六次総合計画に基づいた主な各施策の迅速かつ丁寧な取り組みを提言

◎中四国をリードし、活力と創造力あふれる「経済・交流都市」に向けて

- 市内中小企業・小規模企業の育成と経営安定化を図るとともに企業立地や新規事業が生まれることによる雇用拡大へ向けた取り組みの強化
- ICTを活用した公共事業や地域活性化事業の推進
- 農業分野における各種補助制度の拡充により、岡山ブランドの確立に向けた取り組みや新規就農者の確保・育成の促進
- 鳥獣被害防止対策のさらなる強化

◎誰もがあこがれる充実の「子育て・教育都市」に向けて

- 少子化対策の推進
- 児童虐待やいじめの早期発見と適切な支援・指導の強化
- 子どもの貧困対策やひとり親家庭への総合的支援の強化
- 学力向上に向けた総合的な対策とそれに伴う予算の増額
- 教職員の資質能力の向上と人材の確保への取り組みの強化

◎全国に誇る、傑出した安心を築く「健康福祉・環境都市」に向けて

- 南海トラフ巨大地震等災害に対する防災・減災対策の推進
- 消防団への加入促進の強化
- 食品リサイクル推進に向けた取り組みの強化
- ごみの減量化・資源化対策の推進
- 市民要望への適切な対応の在り方の実現

田口ひろし事務所

〒701-0221 岡山市南区藤田2172

TEL 086-296-6348 FAX 086-296-4735

※市政、地域のことについてご相談がございましたら、お気軽にご連絡ください。

岡山市の令和3年度決算

令和3年度決算の概要

岡山市の令和3年度一般会計決算は、歳入は4,018億円、歳出は3,824億円で、歳入から歳出を差し引いた収支は194億円の黒字となっています。これから翌年度への繰越財源を除いた半分程度を財政調整基金に積み立て、残りを令和4年度の補正予算などの財源として活用しているところです。

財政指標については、経常収支比率は85.5%と5.1ポイントの減、実質公債費比率は5.1%と0.3ポイントの減となっています。

(単位:億円)

区分	令和3年度		歳入歳出差引
	歳入決算	歳出決算	
一般会計	4,018	3,824	194
特別会計	1,995	1,972	23
事業会計	615	732	△117
合計	6,628	6,528	100

※事業会計の不足額は、内部留保資金で補てん

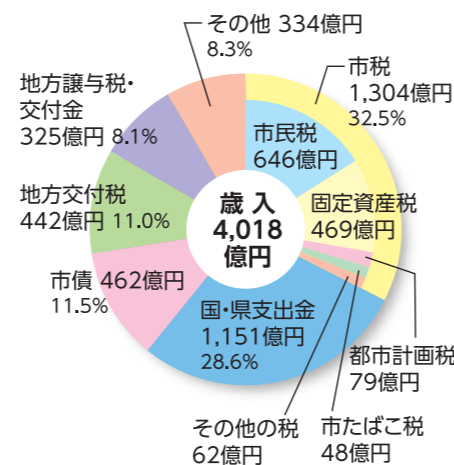
一般会計決算の歳入・歳出の状況

歳入

●合計は4,018億円で、対前年度比290億円の減(△6.7%)

一般会計(歳入)は、市税や国・県からの支出金、市債の発行や地方交付税などで、市全体の収入のうち市税が約3分の1を占めています。

- 市税は1,304億円で、新型コロナウイルス感染症にかかる徴収猶予特例分の収納などにより、対前年度比で14億円の増(+1.1%)
- 国・県支出金は1,151億円で、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う特別定額給付金の皆減などにより同518億円の減(△31.0%)
- 市債は462億円で、岡江北斎場整備や岡山芸術創造劇場整備に伴う借り入れの増などにより同61億円の増(+15.2%)

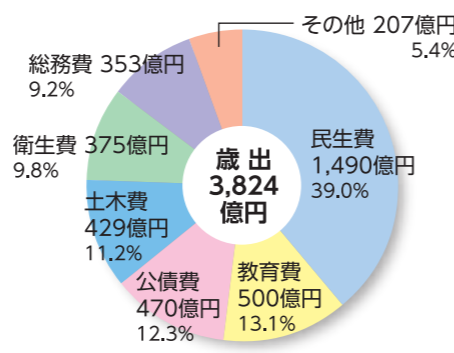


歳出(目的別)

●合計は3,824億円で、対前年度比308億円の減(△7.5%)

一般会計(歳出)は、教育や福祉、道路やごみ処理など、市民のために直接使うもののほか、学校の教職員を含む職員の人件費や、過去の施設整備のために借り入れた返済金など、さまざまなものがあります。

- 民生費は1,490億円で、新型コロナウイルス感染症対策として住民税非課税世帯や子育て世帯への給付金給付事業を実施した一方で、市民1人あたり10万円給付の特別定額給付金事業の皆減などにより対前年度比で532億円の減(△26.3%)
- 衛生費は375億円で、斎場施設関連整備事業などにより同91億円の増(+32.0%)
- 公債費は470億円で、臨時財政対策債の繰上償還などにより同141億円の増(+42.9%)
- 教育費は500億円で、GIGAスクール構想によるICT環境整備事業の減などにより同16億円の減(△3.3%)



決算における主な事業

【防災・減災対策】

- 消防署所適正配置事業 9億58百万円
南消防署建替整備事業に伴う建築工事など
- 農業用施設改良事業 8億86百万円
用排水施設やため池の改良
- 総合的な浸水対策事業(下水道事業) 15億49百万円
今保・白石ポンプ場整備など

【まちづくり】

- 県庁通り歩いて楽しい道路空間創出事業 4億75百万円
- 市街地再開発事業 35億11百万円
- 岡山芸術創造劇場(ハレノワ)の整備 70億50百万円
- 公共交通高齢者・障害者運賃割引事業 3億59百万円

【産業・観光】

- 岡山城天守閣等の大規模改修 3億10百万円

【子育て・教育】

- 放課後児童健全育成事業 24億18百万円
放課後児童クラブの運営や施設整備など
- 保育士確保対策 3億88百万円
待機児童解消のため、民間保育士等に対する処遇改善など
- 認定こども園整備事業 11億6百万円

【健康・福祉】

- SIBを活用した健康ポイント事業 80百万円
運動、栄養・食生活、社会参加の取組みにポイントを付与

【新型コロナウイルス感染症対策】

- ワクチン接種等の感染症予防対策等 89億34百万円
- 事業者に対する支援 26億12百万円
コロナ対応事業者応援金給付事業など
- 市民生活に対する支援 205億34百万円
住民税非課税世帯等臨時特別給付金事業など

岡山市の令和4年度 コロナ・総合緊急対策予算

令和4年11月作成

一般会計予算と財源

新型コロナウイルス感染症関連予算256億円のうち、市負担額は120億円となっており、国からの臨時交付金56億円と、一般財源64億円を合わせて実施しています。

未曾有の緊急事態に対し、今後も引き続き効果的かつ機動的に対応していくため、必要な財源を確保しつつ取り組んでいます。

(億円)

区分	事業費
2月補正前倒	35.0
当初予算	24.3
6月補正	81.8
9月補正	63.1
9月追加補正	51.5
合計	255.7

主な事業

【感染拡大防止】

- ワクチン接種体制確保事業 32億61百万円
市民の迅速な接種に向けて必要な体制を構築
- 感染対策体制整備 32億40百万円
保健所及びPCR検査の体制整備など
- 児童福祉施設等感染症対策事業 3億24百万円
保育所・認定こども園・幼稚園、放課後児童クラブ等の子ども子育て施設における感染防止対策
- 妊婦のPCR検査 24百万円
- 老人福祉施設等整備事業 25百万円
コロナ禍で面会制限している老人福祉施設等の面会室整備費を補助
- 学校における感染防止対策 1億68百万円

【事業者支援】

- エネルギー価格高騰緊急対策支援事業 29億70百万円
エネルギー価格高騰の影響を大きく受ける市内の企業や社会福祉法人等に対し支援金を給付
- (農林漁業者) 70百万円
- 高齢者・障害者施設等運営支援事業 6億50百万円
- 児童福祉施設等運営支援事業 1億1百万円
- 肥料費高騰対策事業 2億円
- 省エネ機器導入補助事業 6億8百万円
エネルギーコスト低減等に資する省エネ設備を導入する中小企業・小規模事業者に対する補助
- 地域公共交通応援事業 2億8百万円
路線バス・路面電車の無料デーの実施やプレミアム付きタクシーチケットを発行
- スマートフォン決済ポイント還元事業 13億67百万円
スマートフォン決済サービスを活用したポイント還元キャンペーン



【市民生活支援】

- 緊急対応型雇用創出事業 1億32百万円
就労機会を失った方々を会計年度任用職員として雇用
- 子育て世帯生活支援特別給付金 11億14百万円
児童扶養手当受給世帯等へ5万円を給付
- 子育て世帯生活支援金 2億26百万円
特別給付金の受給世帯に、市独自で2万円を上乗せ支給
- 学校給食食費負担軽減支援金 2億20百万円
物価高騰等の影響を受けている給食費の保護者負担を軽減
- 住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金 16億10百万円
住民税非課税世帯等に対して、1世帯当たり10万円の現金を給付(令和4年度家計急変世帯への拡充)
- 生活困窮者自立支援事業 89百万円
特別貸付を利用できない世帯に、生活困窮者自立支援金を支給
- 電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金 51億50百万円
物価高騰等の影響を受けている住民税非課税世帯等に対し、1世帯当たり5万円の現金給付